

2020年5月19日

各位

株式会社 北海道銀行

**内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が認定する  
「地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』」で大臣表彰を受賞**

北海道銀行（頭取 笹原 晶博）は、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が認定する「地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』」に採択され、内閣府特命担当大臣（地方創生担当）の表彰を受けました。

本事例は、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が金融機関等の地方創生に向けた取り組みのうち、地域への効果の高い自立的な取り組みを採択したもので、うち北海道銀行では以下の事例が受賞対象となりました。

当行は今後も地方創生に資する取り組みへの支援を通じて、地域経済及び地域社会の持続可能な発展に貢献してまいります。

## 記

## 1. 概要

事例名	阿寒地域における観光産業の新たなプラットフォームづくり
概要	阿寒湖温泉組合や観光関連事業者等が、新たな観光資源の企画・開発に取り組む事業体として設立した、阿寒アドベンチャーツーリズム株式会社（本社：北海道釧路市）に共同出資し、アイヌ文化とデジタルアートを組み合わせた「阿寒湖の森ナイトウォーク『KAMUY LUMINA（カムイルミナ）』の整備等を通じた自然・異文化体験・アクティビティを取り入れた「アドベンチャーツーリズム」の推進、地域資源の事業・商品化に向けた事業プラットフォーム構築等を支援。
共同受賞	釧路信用金庫、北洋銀行、日本政策投資銀行

本件内容につきましては、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部の「令和元年度 地方創生への取組状況に係るモニタリング調査結果～地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』～」（2020年5月19日）もご参照下さい。

【[https://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/pdf/2005\\_research\\_kinyul.pdf](https://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/pdf/2005_research_kinyul.pdf)】

## 2. 該当するSDGsの目標



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞  
 北海道銀行 地域創生部 辻・舟橋 TEL 011-233-1085  
 広報CSR室 小山・北小路 TEL 011-233-1005